

ジャンプ1ばん、だあれ

芦北町立吉尾小学校 2年 井本 りな

1年 山本 はると

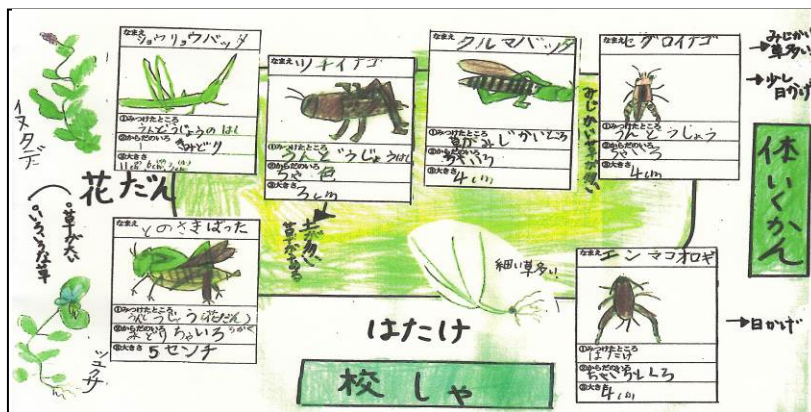
1年 よしお いろか

1 研究の目的

生活科で、生きものを探しをしたら、学校にたくさんバッタやコオロギがいた。つかまえようとすると、すぐにつかまるものと、逃げてなかなかつかまらないものがいた。そこで、どんなバッタやコオロギが、どんな場所でどのくらい跳ぶのかを調べることにした。

2 研究の方法と結果

(1) 吉尾小学校には、どんなバッタやコオロギが多いか場所と数を8日間調べる。



多かったバッタ (コオロギ)

名前		数
1	クルマバッタ	43 匹
2	ツチイナゴ	28 匹
3	ショウリョウバッタ	23 匹
4	とのさまバッタ	19 匹
5	エンマバッタ	12 匹
6	セグロバッタ	8 匹

(2) 跳んだ距離を晴れの日と曇りの日 (気温の低い日) で比べる。

○晴れの日 (9月)・・・高く長く跳んだ

○曇りの日 (9月)・・・晴れの日より跳ばない

名前	1 日	4 日	5 日	8 日	13 日
セグロ	136cm	131	139	121	143
との	116cm	108	126	135	104
ショウ	102cm	96	101	106	92
クルマ	39cm	55	76	42	30
エンマ	38cm	16	28	20	31
ツチ	20cm	10	22	19	20

名前	6 日	7 日	11 日	12 日	15 日
セグロ	108cm	102	98	110	126
との	110cm	106	101	76	105
ショウ	71cm	96	88	101	98
クルマ	32cm	41	28	31	36
エンマ	20cm	16	16	22	17
ツチ	18cm	15	11	16	15

(3) 場所ごとの跳んだ距離を5日間調べる。

(上位3つ記載)

名前	運動場 (真ん中) cm					虫を見つけた場所 cm					教室 cm				
セグロ	82cm	86	77	96	81	142	132	116	148	136	76	51	77	63	58
との	97cm	99	86	76	56	116	111	121	118	114	62	58	68	70	51
ショウ	88cm	83	72	66	86	103	101	96	107	102	52	43	51	55	49

3 研究のまとめ

(1) 草の種類と日の当たり方によって、どんな所にバッタ (コオロギ) が多くいるのかわかった。

(2) 曇ったり気温の低い日より、晴れの日の方が高く長くジャンプした。

(3) 運動場の真ん中や教室よりも、バッタ (コオロギ) を見つけた草の生えた所でよく跳んだ。